

南知多町学校規模適正化（学校統合）に関する意見交換会

1 あいさつ

2 アンケート結果説明

【 資料 1, 2 】

3 質疑応答

(休憩及び座席の移動)

4 意見交換会

5 閉会

南知多町における学校教育を取り巻く課題

課題：学校規模の適正化

	2015年	減少	2040年(推計)
町民人口：	18,707人	→	10,216人
子ども人口： 0歳～14歳	1,825人	→	756人

現在の町内学校数：小学校6校、中学校5校、計11校

各学校の小規模化は、今後ますます進みます。

様々な課題を克服し、子どもたちのために、
より良い教育環境を提供する必要があります。

※上記の「町民人口」「子ども人口」の推計数値は、2015年の国勢調査等による実績をもとに、国土交通省・国土技術政策総合研究所の「将来人口・世帯予測ツールV2（H27 国調対応版）」を用いた計算結果を加工して算出したものです。

小規模校のメリット

- ① 一人一人の学習状況や学習内容の定着状況を的確に把握でき、補充指導や個別指導を含めたきめ細かな指導が行いやすい
- ② 意見や感想を発表できる機会が多くなる
- ③ 様々な活動において、一人一人がリーダーを務める機会が多くなる
- ④ 運動場や体育館、特別教室などが余裕をもって使える
- ⑤ 地域の協力が得られやすいため、郷土の教育資源を最大限に生かした教育活動が展開しやすい
- ⑥ 異年齢の学習活動を組みやすい、体験的な学習や校外学習を機動的に行うことができる
- ⑦ 児童生徒の家庭の状況、地域の教育環境などが把握しやすいため、保護者や地域と連携した効果的な生徒指導ができる

小規模校のデメリット

- ① クラス替えが全部又は一部の学年でできない
- ② 児童生徒の人間関係や相互の評価が固定化しやすい
- ③ 集団の中で自己主張をしたり、他者を尊重する経験を積みにくく、社会性やコミュニケーション能力が身につけにくい
- ④ 男女比の偏りが生じやすい
- ⑤ クラブ活動や部活動の種類が限定される
- ⑥ 体育科の球技や音楽科の合唱・合奏のような集団学習の実施に制約が生じる
- ⑦ 経験年数、専門性、男女比等バランスのとれた教職員配置やそれらを生かした指導の充実が困難となる

※出典：公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引き（27.1.27 文部科学省）

南知多町の学校区別・年少者人口

単位：人

学校区 今年度末の 年齢	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳 (小1)	8歳 (小2)	9歳 (小3)	10歳 (小4)	11歳 (小5)	12歳 (小6)	13歳 (中1)	14歳 (中2)	15歳 (中3)	合 計
内海小学校 (内海中学校)	21	13	26	27	28	30	29	40	35	41	34	30	34	25	39	452
豊浜小学校 (豊浜中学校)	11	16	17	20	27	17	29	33	23	30	28	22	36	18	37	364
大井小学校 (師崎中学校)	9	11	8	7	14	10	9	12	8	12	17	9	32	36	29	340
師崎小学校 (師崎中学校)	7	11	5	11	6	7	7	10	12	9	15	17				
篠島小学校 (篠島中学校)	4	20	8	7	17	14	11	18	13	14	17	10	9	18	12	192
日間賀小学校 (日間賀中学校)	14	8	19	16	18	21	16	10	18	9	20	19	25	19	13	245
合 計	66	79	83	88	110	99	101	123	109	115	131	107	136	116	130	1,593

※1歳～6歳人口は、各年齢「4月2日生から4月1日まで」の人数（令和元年5月1日現在）で、外国人を含まない。

※7歳～15歳人口は、町内小中学校の各学年の児童生徒数（令和元年5月1日現在）

※小学校1年・2年、中学校1年は、35人学級（その他の学年は40人学級）

知多管内 中学校別 生徒数一覧（生徒数順） 平成30年度

順位	市町村	学校名	学級数	1年	2年	3年	計
1	武豊町	武豊中学校	29	304	330	318	952
2	大府市	大府中学校	28	316	287	323	926
3	半田市	乙川中学校	26	255	279	283	817
4	半田市	半田中学校	26	263	264	272	799
5	東海市	横須賀中学校	24	225	276	274	775
6	東浦町	東浦中学校	25	253	259	259	771
7	大府市	大府北中学校	22	263	243	225	731
8	阿久井町	阿久比中学校	24	229	228	246	703
9	半田市	成岩中学校	24	226	210	245	681
10	知多市	八幡中学校	21	210	218	184	612
11	大府市	大府西中学校	19	177	217	196	590
12	知多市	知多中学校	19	198	197	187	582
13	東海市	加木屋中学校	18	170	191	212	573
14	常滑市	鬼崎中学校	18	197	195	178	570
15	半田市	青山中学校	19	178	189	202	569
16	東海市	富木島中学校	18	206	171	171	548
17	半田市	亀崎中学校	17	178	165	194	537
18	東海市	名和中学校	17	175	161	193	529
19	常滑市	常滑中学校	17	167	169	182	518
20	東浦町	北部中学校	16	165	177	162	504
21	東海市	平洲中学校	16	140	157	187	484
22	知多市	中部中学校	17	158	152	141	451
23	知多市	旭南中学校	15	149	128	153	430
24	東海市	上野中学校	14	138	140	151	429
25	大府市	大府南中学校	14	108	143	124	375
26	武豊町	富貴中学校	12	105	158	105	368
27	知多市	東部中学校	13	121	130	116	367
28	美浜町	河和中学校	14	112	124	129	365
29	常滑市	南陵中学校	11	92	100	106	298
30	美浜町	野間中学校	10	71	77	93	241
31	常滑市	青海中学校	8	75	78	69	222
32	東浦町	西部中学校	8	57	60	64	181
33	南知多町	内海中学校	5	25	39	32	96
34	南知多町	師崎中学校	5	36	28	27	91
35	南知多町	豊浜中学校	5	17	37	32	86
36	南知多町	日間賀中学校	4	19	13	13	45
37	南知多町	篠島中学校	5	18	12	13	43
38	半田市	青山中学校 ならわ学園分校	3	8	7	4	19

※「学級数」は、特別支援学級の数を含む。

【出典】学校基本調査（H30.5.1現在）

学校規模の適正化に関する検討の流れ

小中学校の目的・役割

人として社会で生きていくために必要な基本的な資質を養うこと
(教育基本法)

- ①単に知識・技能を習得することだけでなく、
②集団の中で切磋琢磨することを通じて、判断力や社会性などを身に付けていくことが重要

適正な学校規模（一定規模の児童生徒の集団）を確保することが必要

具体的には

現状で、必要と考えられる学級数

小学校 = 1学年1学級以上（6学級以上） ➡ 複式学級を解消
中学校 = 1学年2学級以上（6学級以上） ➡ 全学年でクラス替え
学級を超えた集団活動
教員数の増加

※「複式学級」＝ 児童生徒数の減少により、例えば、「小学校3年と4年の学級」というように、引き続き2つ以上の学年をひとつにして編制した学級のこと（2学年の児童生徒を一人の教員が担当することとなる）

未来を生きる子どもたちの教育にとって《最善の選択》はどうか？

学校統合により
必要な学級数を確保

学校統合を選択しないで、小規模校を存続
少人数指導を生かした教育の充実

学校規模の適正化に関するアンケート結果（抜粋）

（保護者集計データ）

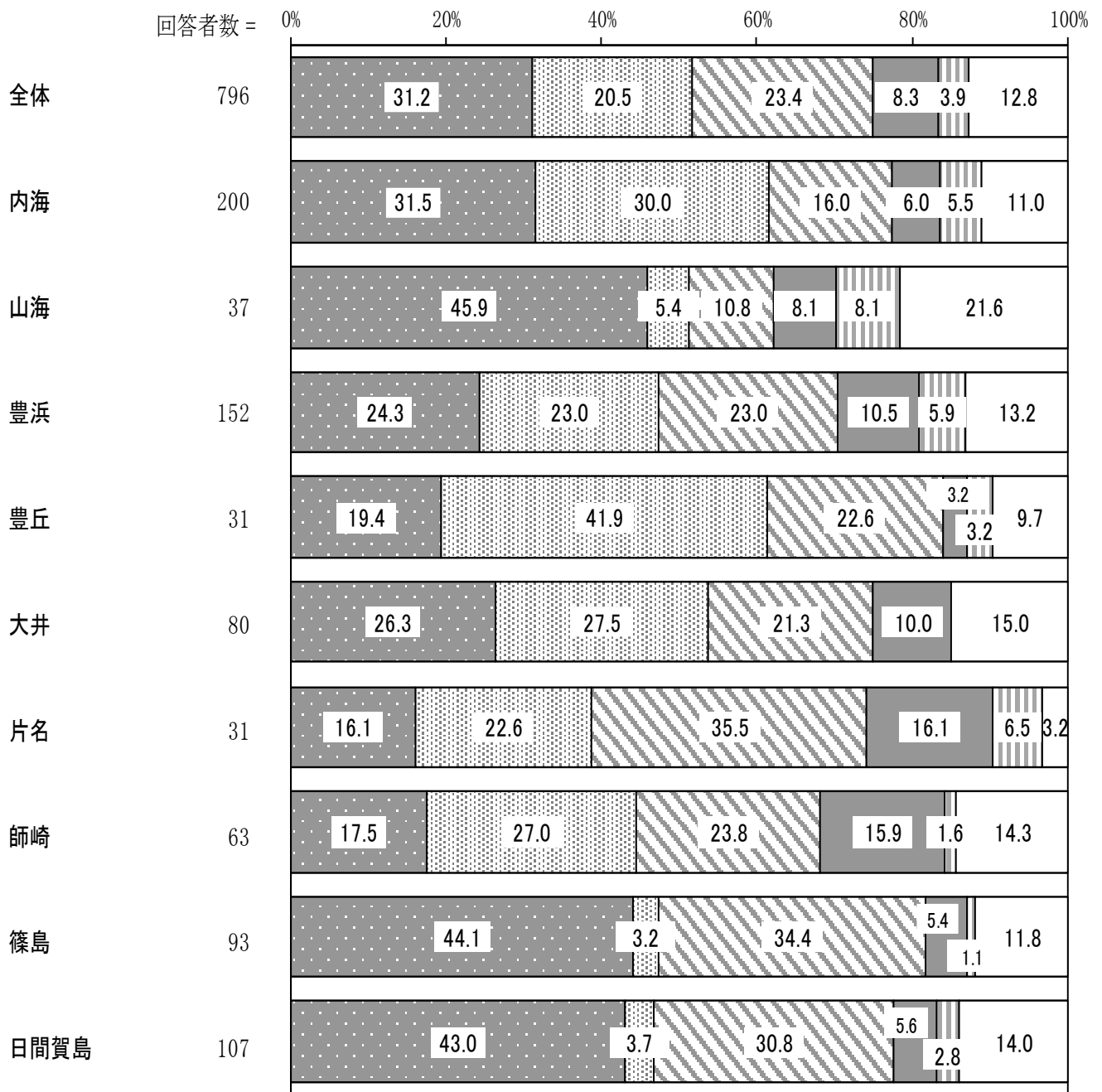
問 11 児童数の減少により、小学校の小規模化が進んでいますが、小学校の統合の必要性について、どのようなお考えですか。あてはまるものを1つ選んで下の回答欄に番号を記入してください。

【地区別】

単位：上段（％）、下段（人）

区 分	配布数（通）	回答者数（件）	単位	現行のままでよい。 （町内6小学校）	1つの中学校区に 1つの小学校は残すべき （町内5小学校）	離島以外の小学校の統合 をすべき。	町内1小学校とするべき （町内1小学校）	その他	無回答
内 海	221	200	%	31.5	30.0	16.0	6.0	5.5	11.0
			人	63	60	32	12	11	22
山 海	37	37	%	45.9	5.4	10.8	8.1	8.1	21.6
			人	17	2	4	3	3	8
豊 浜	176	152	%	24.3	23.0	23.0	10.5	5.9	13.2
			人	37	35	35	16	9	20
豊 丘	37	31	%	19.4	41.9	22.6	3.2	3.2	9.7
			人	6	13	7	1	1	3
大 井	99	80	%	26.3	27.5	21.3	10.0	-	15.0
			人	21	22	17	8	-	12
片 名	48	31	%	16.1	22.6	35.5	16.1	6.5	3.2
			人	5	7	11	5	2	1
師 崎	69	63	%	17.5	27.0	23.8	15.9	1.6	14.3
			人	11	17	15	10	1	9
篠 島	111	93	%	44.1	3.2	34.4	5.4	1.1	11.8
			人	41	3	32	5	1	11
日間賀島	136	107	%	43.0	3.7	30.8	5.6	2.8	14.0
			人	46	4	33	6	3	15
計	934	796	%	31.2	20.5	23.4	8.3	3.9	12.8
			人	248	163	186	66	31	102

※回答者数の計には、地区無回答を含むため、各地区の回答者数の合計と合致しません。



- 現行のままでよい。(町内6小学校)
- 1つの中学校区に1つの小学校は残すべき(町内5小学校)。
- 離島以外の小学校の統合をするべき。
- 町内1小学校とするべき(町内1小学校)。
- その他
- 無回答

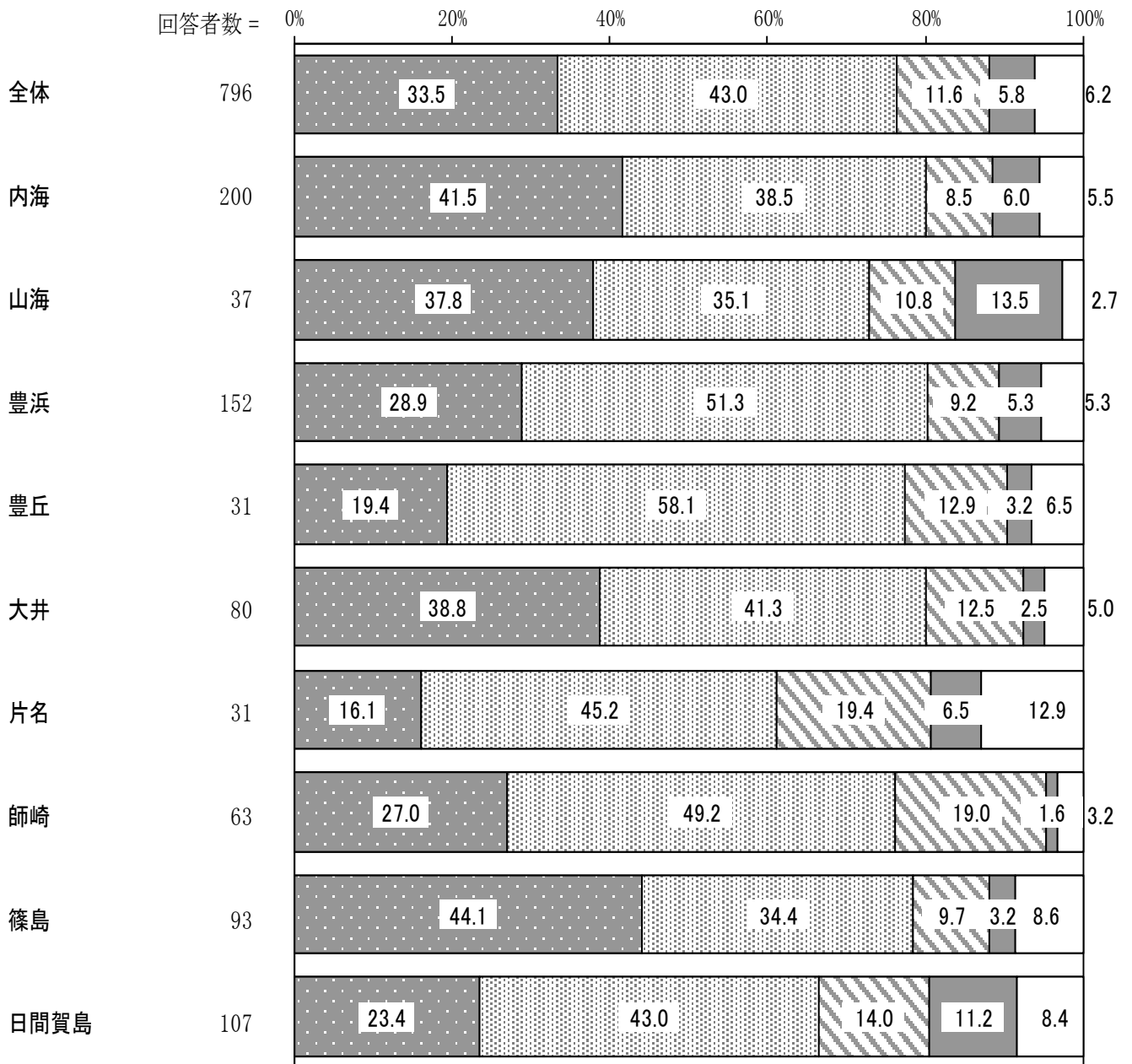
問 17 生徒数の減少により、中学校の小規模化が進んでいますが、中学校の統合の必要性について、どのようなお考えですか。あてはまるものを1つ選んで下の回答欄に番号を記入してください。

【地区別】

単位：上段（％）、下段（人）

区 分	配布数 (通)	回答者数 (件)	単 位	現行のままでよい (町内5中学校)。	まずは、内海中学校・豊浜中学校・師崎中学校の統合をすべき (町内3中学校)。	町内1中学校とするために、 学校を統合すべき (町内1中学校)。	その他	無回答
			%	人	%	%	%	%
内 海	221	200	%	41.5	38.5	8.5	6.0	5.5
			人	83	77	17	12	11
山 海	37	37	%	37.8	35.1	10.8	13.5	2.7
			人	14	13	4	5	1
豊 浜	176	152	%	28.9	51.3	9.2	5.3	5.3
			人	44	78	14	8	8
豊 丘	37	31	%	19.4	58.1	12.9	3.2	6.5
			人	6	18	4	1	2
大 井	99	80	%	38.8	41.3	12.5	2.5	5.0
			人	31	33	10	2	4
片 名	48	31	%	16.1	45.2	19.4	6.5	12.9
			人	5	14	6	2	4
師 崎	69	63	%	27.0	49.2	19.0	1.6	3.2
			人	17	31	12	1	2
篠 島	111	93	%	44.1	34.4	9.7	3.2	8.6
			人	41	32	9	3	8
日間賀島	136	107	%	23.4	43.0	14.0	11.2	8.4
			人	25	46	15	12	9
計	934	796	%	33.5	43.0	11.6	5.8	6.2
			人	267	342	92	46	49

※回答者数の合計には、地区無回答を含むため、各地区の回答者数の合計と合致しません。



■ 現行のままでよい(町内5中学校)。

■ まずは、内海中学校・豊浜中学校・師崎中学校の統合をすべき(町内3中学校)。

■ 町内1中学校とするために、学校を統合すべき(町内1中学校)。

■ その他

□ 無回答

問 21 次の対応が可能だとして、中学生が船とスクールバスで学校へ通うことについて、どのようにお考えですか。あてはまるものを3つまで選んで、下の回答欄に番号を記入してください。

【地区別】

【対応（案）】

◎乗船料など通学費用は町が負担する。

◎悪天候で登校できないときは、補習授業などで対応する（出席扱い）。

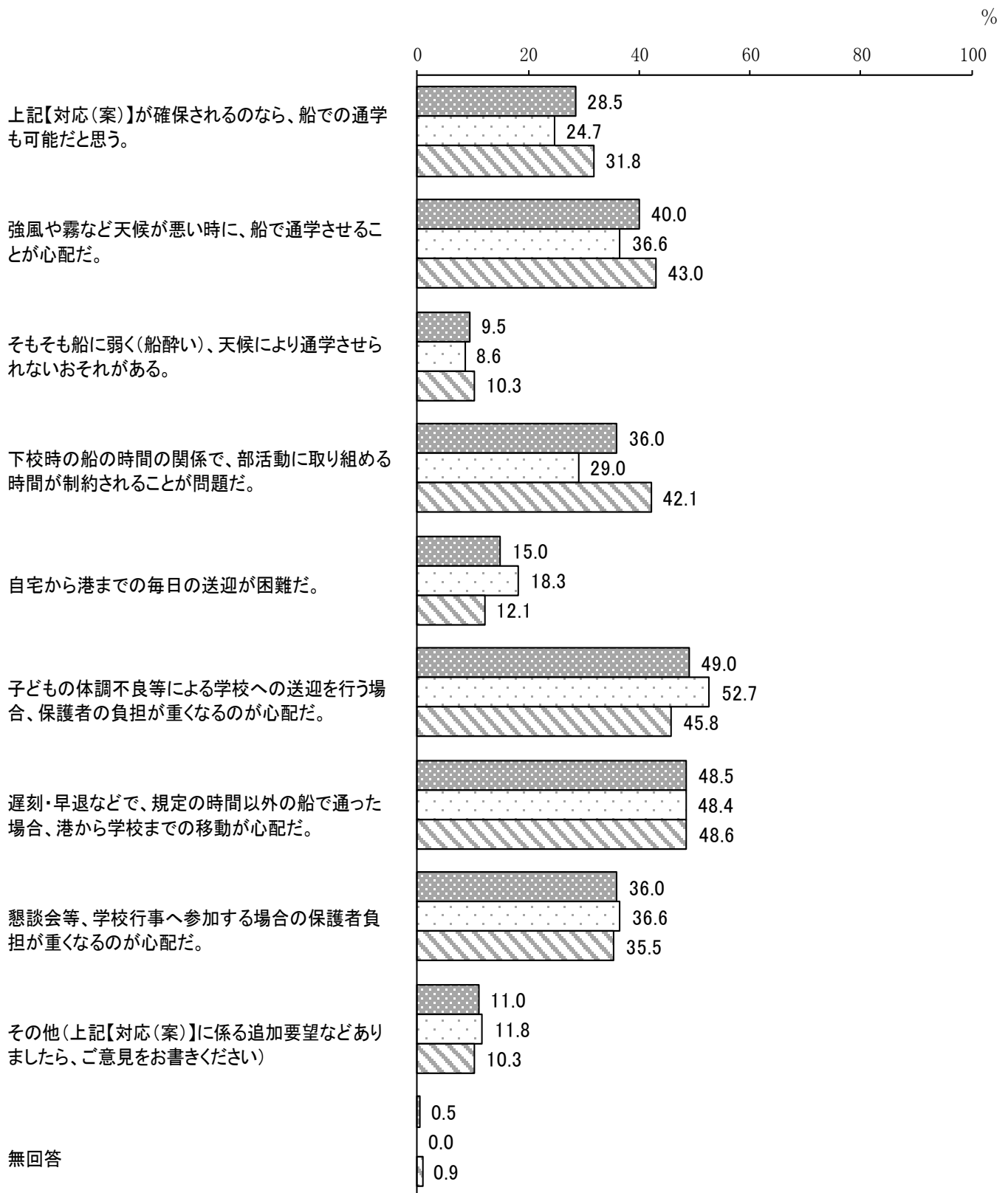
ただし、暴風警報発表時は、学校は全校休校となる。

※参考：離島の学校だけ給食配送中止となった回数 H29 2回、H30 0回

◎登校後の悪天候により、船が欠航となるなど帰宅できないときは、町が宿泊先を確保する（費用は町負担）。

単位：上段（％）、下段（人）

区 分	配布数 (通)	回答者数 (件)	単位	上記【対応（案）】が確保されるのなら、船での通学も可能だと思う。										無回答
				強風や霧など天候が悪い時に、船で通学させることが心配だ。	そもそも船に弱く（船酔い）、天候により通学させられないおそれがある。	下校時の船の時間の関係で、部活動に取り組める時間が制約されることが問題だ。	自宅から港までの毎日の送迎が困難だ。	子どもの体調不良等による学校への送迎を行う場合、保護者の負担が重くなるのが心配だ。	遅刻・早退などで、規定の時間以外の船で通った場合、港から学校までの移動が心配だ。	懇談会等、学校行事へ参加する場合の保護者負担が重くなるのが心配だ。	その他（上記【対応（案）】に係る追加要望などありましたら、ご意見をお書きください）			
篠 島	111	93	%	24.7	36.6	8.6	29.0	18.3	52.7	48.4	36.6	11.8	—	
			人	23	34	8	27	17	49	45	34	11	—	
日間賀島	136	107	%	31.8	43.0	10.3	42.1	12.1	45.8	48.6	35.5	10.3	0.9	
			人	34	46	11	45	13	49	52	38	11	1	
計	247	200	%	28.5	40.0	9.5	36.0	15.0	49.0	48.5	36.0	11.0	0.5	
			人	57	80	19	72	30	98	97	72	22	1	



■ 全体(回答者数=200)

□ 篠島(回答者数=93)

▨ 日間賀島(回答者数=107)